

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 機能性下垂体腺腫患者のオクトレオチド試験における TSH 抑制反応に関する後方視的観察研究
	研究の対象 2008年1月～2023年6月に当院で先端巨大症または TSH 産生下垂体腺腫と診断され、オクトレオチド試験を施行された方 35名
	研究の目的 GH 産生下垂体腺腫(先端巨大症)と TSH 産生下垂体腫瘍はともに治療の第一選択は手術療法ですが、治りきらなかった場合、薬物療法が適応となります。その際、両疾患ともに、長時間作用型のソマトスタチンアナログ製剤が広く用いられています。先端巨大症では、短時間作用型のソマトスタチンアナログ製剤（オクトレオチド酢酸塩注射液）投与後【オクトレオチド試験】の血中ホルモン濃度の低下が、長時間作用型のソマトスタチンアナログ製剤の効果の指標になることが報告されていますが、TSH 産生下垂体腫瘍での検討は報告が乏しいのが現状です。この研究では、オクトレオチド試験を受けた患者さんのカルテデータから、オクトレオチド試験の結果が TSH 産生下垂体腺腫患者さんにおける長時間作用型ソマトスタチンアナログ製剤の効果の指標になりえるかどうかを明らかにすることを目的とします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2025年3月まで
	利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は	研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>提供する試料・情報の項目</p>	<p>情報：病歴、治療歴、血液検査結果、頭部 MRI 画像所見、カルテ番号、年齢 等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第二講座 内分泌代謝内科 柿沢圭亮</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 内科学第二講座 内分泌代謝内科 柿沢圭亮</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名：内科学第二講座 内分泌代謝内科</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

担当者： 柿沢圭亮

TEL： 053 - 435 - 2263

E-mail： kaki0423@hama-med.ac.jp